



交通安全だより

特別2号 平成26年7月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

札幌市の交通安全 <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/>

交 通
安 全

セーフティさっぽろ

飲酒運転による事故で 3名の命が犠牲に！！

後を絶たない飲酒運転！小樽ドリームビーチ付近
の死亡事故。運転者は札幌市居住の男！！

7月13日(日) 午後4時30分頃 小樽市銭函3丁目 普通乗用×歩行者4名

おたるドリームビーチから国道337号方向に向かって歩行中の女性4名が、普通乗用車にはねられ3名(29歳から30歳)が死亡。

普通乗用車を運転していたのは札幌市居住の31歳飲食店従業員の男。呼気からアルコールを検出。

日曜の夕方、小樽市内の海水浴場「おたるドリームビーチ」から国道337号へ向かう市道で、楽しい海水浴から帰宅するはずであった女性4名が、飲酒した上でハンドルを握った男の車に次々とはねられ、3名が犠牲となる本当に痛ましい交通死亡事故が発生してしまいました。

交通事故は過失行為かもしれませんが、『飲酒運転』は故意犯です。

アルコールが運転に与える影響について今一度認識を！！



仮に少量の飲酒でも運転能力は確実に低下します。ハンドルやブレーキ操作が遅れるほか、判断力が低下し、歩行者や自転車との距離感を見誤ります。



飲酒運転者の多くは「捕まらなければ大丈夫だ」という間違った考え方をしている人が多いですが、飲酒運転をした結果の代償の大きさに気付いていません。



飲酒運転をした者は当然として、飲酒運転をする者に車両を提供した人、運転をすることがわかっているのに酒類を提供した人、飲酒運転をする車に同乗した人も同罪です。

「地域」「職場」「家庭」全ての場所で飲酒運転を根絶させましょう！！

誤った仲間意識によって「見て見ぬふり」をすることは、いずれ大きな事故につながります。

家族間や親しい仲間だからこそ、悪いことは『悪い』、ダメなことは『ダメ』と注意して、飲酒をした後にハンドルを握らない、握らせない環境を作り上げましょう！